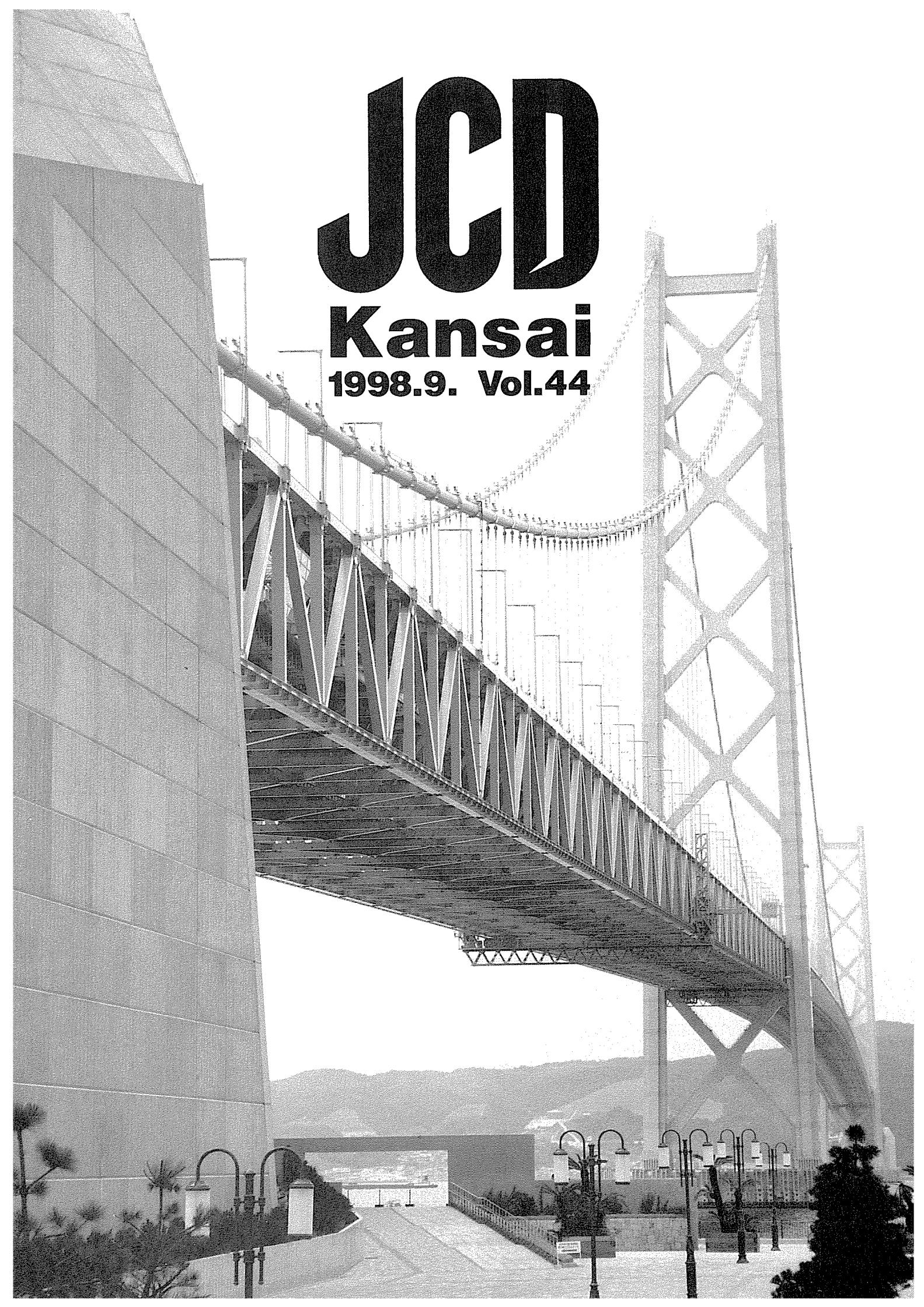


JCD

Kansai

1998.9. Vol.44



明石海峡大橋

～舞子側施設群～

明石海峡大橋は、兵庫県神戸市垂水区舞子と淡路島側の津名郡淡路町松帆とを結ぶ、橋長3910m、中央支間長1990mという世界一の吊橋です。10年の工事の後今年4月5日開通しました。

さて、舞子側施設は、JR舞子駅、高速舞子バスのりば、県立舞子公園、橋の科学館、舞子海上プロムナード、舞子タワー、孫文記念館、Coastal Resort PERLA、駐車場などが、海浜の国道2号線に沿って連続して配置されています。

高速舞子バスのりばは、JR舞子駅を出て浜側を迂回して、はるか上空を横切る自動車道路の下からエレベーターを乗り継いでのりばに上がります。岩屋ポート400円、道の駅淡路480円、大磯港640円と安価で橋渡りを体験できます。

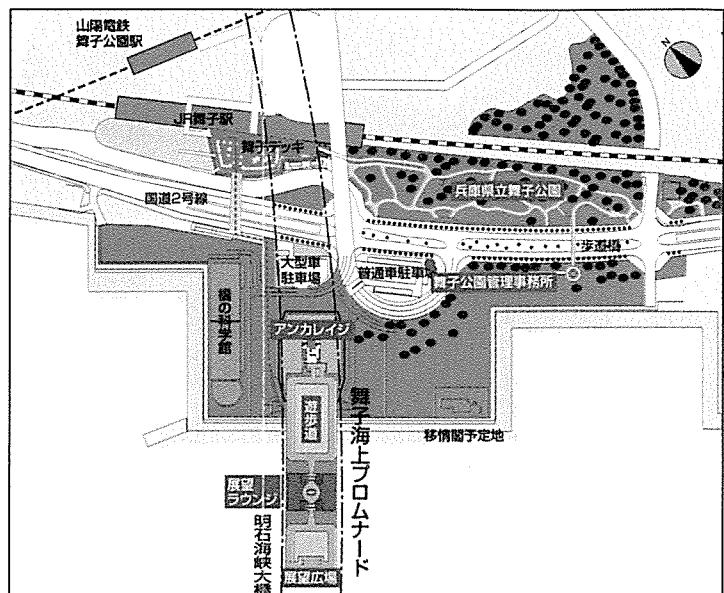
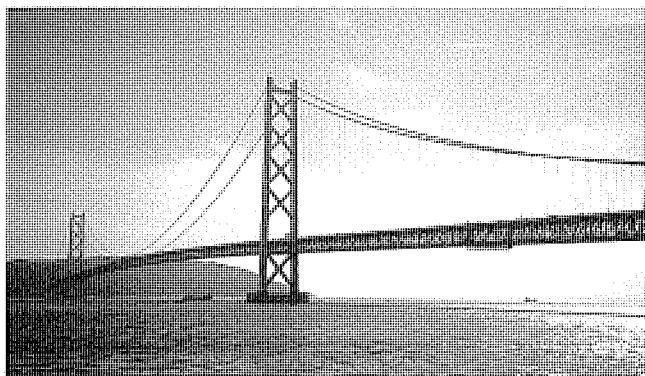
橋の科学館は、巨大なアンカレイジの西側にあり、明石大橋・他の本四連絡橋・世界の橋の技術をわかりやすく解説しています。入場料は大人200円。館内海側カフェレストラン「エル・エンテ」は、大橋を全貌できる好位置にあります。お勧めは、ビールを飲みながらシーフードピッツア900円です。

舞子海上プロムナードは、橋桁の内部に設けられた、遊歩道・展望ラウンジ・展望広場です(入場料大人400円)。アンカレイジ内のエレベーターで8Fの遊歩道に登ります。展望ラウンジにはメモリアルショップ・カフェ・レストランがあります。設置された双眼鏡で大阪湾を詳細に見ることができます。正面に関西空港が海面にへばりついた一本の銀線のように見えます。

施設が橋桁内部ということで、スッキリした心地よさには欠けますが、海を、潮流を真上から見るという新鮮な体験ができます。

アンカレイジを含む埋立地の東南角に現在、神戸人には馴染み深い孫文記念館(六角堂)が復元工事中です。

この工事の東側に舞子タワーがあります。タワーは、



大橋の工事と明石海峡を観光する目的で建設されたものです。大橋完成後撤去の予定が、結果的には残されました(入場料大人500円)。大橋を鳥瞰的に眺望でき新鮮な感動です。

タワーの東側、埋立地は、宿泊施設と海水浴場を持った複合型リゾート施設「Coastal Resort PERLA」です。半円形三層の宿泊棟は現在内装工事中です。海水浴場は完成していて、利用できます。

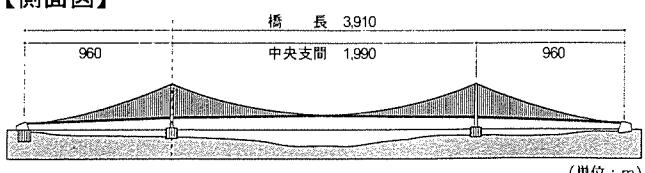
松並木・背後の中層マンション・国道2号線の景観は良く言うと、南仏ニースの浜辺を思わせます。今後の計画・成長が楽しみです。



工事中の宿泊棟内の西・海側にレストランネプチューングがオープンしています。肉料理・魚料理メニューとワインが豊富に用意されています。ここから見る大橋のアングルは抜群です。大橋を前景に、瀬戸内の水平線に落ちて行く夕日は世界一口マンチックです。是非カップルでワインを傾けていただきたいものです。

(小宮 記)

【側面図】



KITANO MEISTER GARDEN 北野☆工房のまち KOBE



トアロード側より「北野☆工房のまち」を見る



「北野☆工房のまち」入口

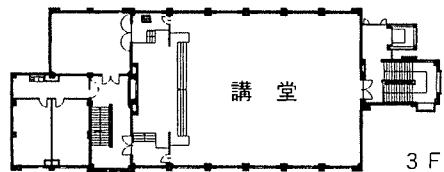
明治41年、神戸文化の発祥の地ともいえる、神戸・北野のトアロード沿いに開校、歴史と伝統を誇った旧神戸市立北野小学校は、少子化と震災の影響により平成8年の春廃校となつた。

その跡地利用にあたり、震災後の社会・経済情勢や市の財政状況、周辺のまちづくりの進捗状況、合わせて地元の保存要望もあり、旧校舎を利用して暫定活用を図ることとなつた。

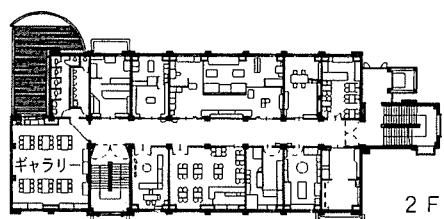
「産業の復興」「都市イメージの回復」「アーバンリゾート都市づくりの推進」といった課題のもと、神戸市・関連企業団体・地元による協議が行われ、校舎を工房に、グランドを観光バス駐車場として整備、神戸市の地場産業・観光産業の復興に資する暫定活用計画がまとめられた。

工房のまちについては、「神戸ブランドの出会い体験型工房」として、神戸の生活文化産業の創造者たちが、ここだけのオリジナルなブランドを創って見せ(魅せ)ながら提供する事をコンセプトに掲げてあり、1階は飲食店、2階は主に工芸品の工房に、講堂のある3階は多目的な大会議室となっている。環境には、昭和初期のRC建築の良さを生かす事を前提に、建具の再利用等、原状デザインと新規デザインの共生を計った中、職人技の実演・展示・販売が展開される事で、こだわりを持った各工房の個性が輝き合う、文化施設的要素を併せ持つ商業施設として計画されている。

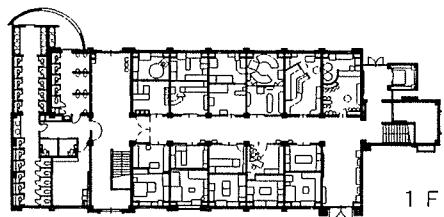
(乃村工藝社 山崎氏 記)



3 F



2 F



1 F

▲トアロード側
エントランス



1 F



2 F

浜大津アーカス

琵琶湖のウォーターフロントが生まれ変わる

琵琶湖のほとりで、観る・遊ぶ・食べる…。

一日中&一年中楽しい、

複合型アミューズメント・プレース誕生。



浜大津アーカスAM館

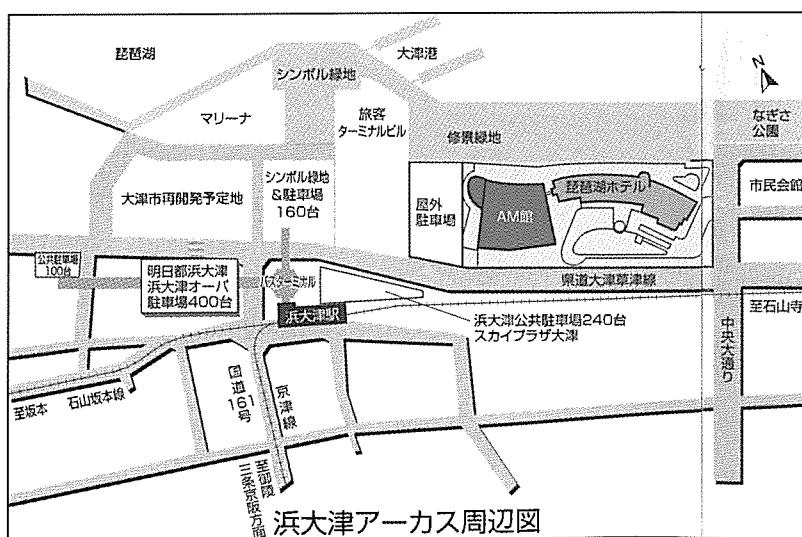
「アーカス(A-QUS)」とは、AQUA(水)とSPACE(場所、空間)を組み合わせた造語で、琵琶湖の恵まれた自然、水辺の傍らにある、賑やかで人々が集う場所という意味で名づけられました。

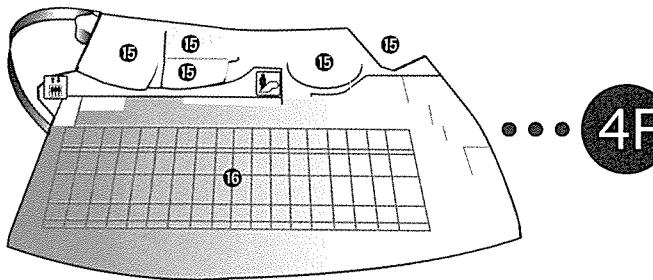
4月23日(木)16時、琵琶湖のウォーターフロント「浜大津」に、全く新しいスタイルのアミューズメントスポット「浜大津アーカス」が誕生しました。

今回オープンするのは、AM(アミューズメント)館と名づけられた地上5階建てのカラフルなビルで、シネマコンプレックス、大型アミューズメントパーク、ボウリング場、書籍・ゲームソフト等のセルビデオ・CDレンタルショップ、カラオケルーム、レストラン街で構成しています(10月1日には琵琶湖ホテルも移転オープン予定)。

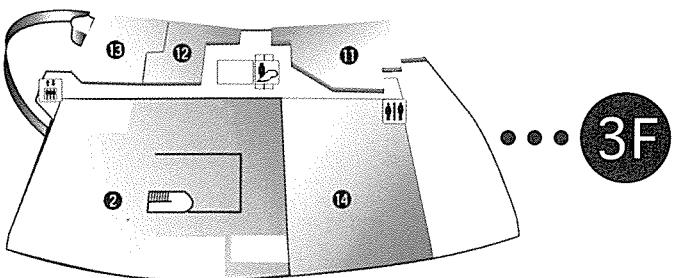
また、湖畔に向かって突き出すようにボードウォークと呼ばれる回廊を設け、琵琶湖の景色を満喫していただけるようになっています。さらに、年中無休、深夜まで営業することで、一日中、一年中楽しめる、若者の集まる活気あるエリアづくりを目指しました。「浜大津アーカス」は豊かな自然と触れ合いながら刺激的な時間を過ごせる都市型レジャー施設として、地元はもちろん、広く関西エリアの若者から注目を集めています。

浜大津地区では、「アーカス」のオープンに先立ち、「花噴水」に代表される大津港の改修や緑地公園の整備、「浜大津OPA」の開業など、大津市制100周年に当たる本年に向けて、次々にプロジェクトが進められてきました。これらの近代的な施設が、琵琶湖という卓越したロケーションと絡み合い、「浜大津」は神戸や大阪には無い魅力を持つ新しいスポットに生まれ変わろうとしています。

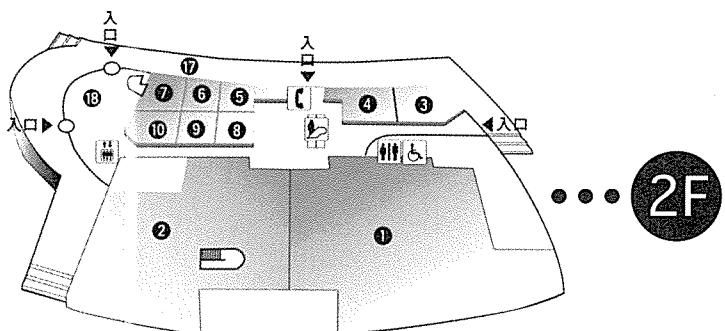




4F



3F



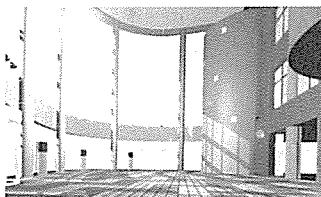
2F

1F ... 屋内駐車場

CORNER

⑯ ボードウォーク

AM館と琵琶湖ホテル(10月1日オープン)を結ぶ散策路「ボードウォーク」からは、琵琶湖の美しい景観を一望。とくに夕暮れ時はロマンティック、湖畔の新しいデートスポットになりそう。



⑰ ウィンターガーデン(左写真)

建物北側の張り出し部分は、4階まで吹き抜けの「ウィンターガーデン」。琵琶湖が望める天井の高い空間は、休憩や待ち合わせなどに最適の、リラックススペース。

BOOK & SOUND

① TSUTAYA

書籍・雑誌、CD、ゲームソフトの販売とビデオ&CDのレンタルショップ。近畿最大級のスケールで最新カルチャーを紹介。

RESTAURANT

③ おおはし亭：スタミナ満点！おいしい焼き肉＆鍋料理の専門店。

④ 珂皇山【アー・リー・シャン】：新鮮な素材をふんだんに使った台湾家庭小皿料理。

⑤ ラケル：京滋エリア初登場！グルメに評判のオムレツレストラン。

⑥ カフェ・ケニア：朝・昼・夜と楽しめる、本格的イタリアンカフェ。

⑦ ロッテリア：ハンバーガー。

⑧ インドのとなり：肉・魚・野菜のトピッピングが選べる、カレー専門店。

⑨ くつく・ぼー：イタリア風の洒落た店で、お好み焼き&鉄板焼き。

⑩ 日本橋俵屋：四国四万十川の減農薬野菜と厳選素材のとんかつ。

⑪ 東方見聞録：アジアン・テイストが楽しめる大型ピア・レストラン。

⑫ ピアット オン ブーツ：50種類を超える、本格的なイタリア&洋風料理。

⑯ 民芸茶屋 千都：手打ちうどん・寿司・和食と、全国の地酒。

KARAOKE

⑭ B-WAVE

全39室、しゃれた空間・おいしいフード&ドリンク・リーズナブルな料金が魅力のカラオケスタジオ！
約14,000曲の通信カラオケは、最新ヒットもしっかりカバー。

CINEMA

⑮ 浜大津アーカスシネマ

最高の設備の個性的な5つの劇場で、話題の作品をニューヨーク、ロサンゼルス、東京、大阪と同時上映！フリースペースのロビーで、琵琶湖を眺めながら喫茶&軽食もお楽しめる。

BOWLING

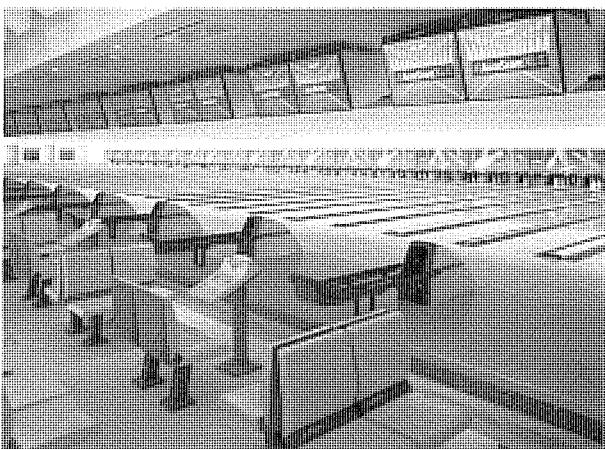
⑯ 大津ボウル

全40レーンのボウリング場。スコア表示は大迫力の60インチ画面を採用。表彰式やパーティーには、100名様までOKのパンケットルームも用意。

AMUSEMENT

⑰ セガ アリーナ浜大津

5つのアトラクションをはじめ、バーチャルリアリティやCGを駆使した、最新のゲームマシンが集結した大型アミューズメントパーク。



大津ボウル



浜大津アーカスシネマ



セガ アリーナ浜大津

中国のオフィスビルと住宅現状レポート

JCD国際委員 廣川 啓智
(株)ユニオン・アート・ジャパンコーポレーション
代表取締役



廣川啓智 氏(北京オフィスにて)

貸事務所について —

日本の経済不況は依然として厳しい現状にあり、東南アジア、韓国、台湾、香港、シンガポールも同じく不況状態が続く中、ただ中国だけは経済成長を続け、高い経済成長率を示している。

確かにここ10年間、特に中国の不動産関係企業は、海外から多額の投資を受け、中国経済の成長に影響を及ぼしている。

上海の浦東経済地区は今後中国で一番の発展をとげ、中国経済のリーダーシップを取ることは間違いないありません。揚子江の流域に位置し大企業、株取引、証券会社などが集結している。また中国経済の1/3の輸出入を占め、まさに中国の大動脈にあたる上海。20世紀の経済の窓口は香港でした。しかし21世紀は香港に代わりここ上海に移行することになるでしょう。

中国の首都北京は、中国大企業及び国営企業、外国企業が一括集中している。1992年～1994年のこの間、北京の外資系企業は3,763社から10,033社と2.6倍にふくれあがった。そのため貸事務所ビルの建設がどんどん進められ、ピーク時には北京市内で工事現場が400件数をこえる状態となった。

中国政府はこのような現状に対し、建設に対する厳重なチェックをし、無法な建設業者を取り締まるなど、建設許可という手段で歯止めをかけた。また、これに伴い工事のコストの面でも決して安価なものではなく、融資に訪れた企業に対しても、日本と同じく貸しおり現象をおこすなど、特に一般の外国人の不動産の融資は不可能に近いものがあった。しかし、1年間に

約400件数の高層ビルが売り出された中でも、特に場所、建物の外観、クオリティの良い物件はすぐに借り手がついたり、売却されたりしたが、反対に需要者が気に入らない物件は売れ残り、需要と供給のバランスが崩れることになった。1995年以降、中国政府は外国企業の建設許可に対し、厳しさを増し、増加率は15%に留まっている(1995年以前の増加率は150%)。この現象で貸事務所に投資する不動産業者は頭をかかえることとなる。

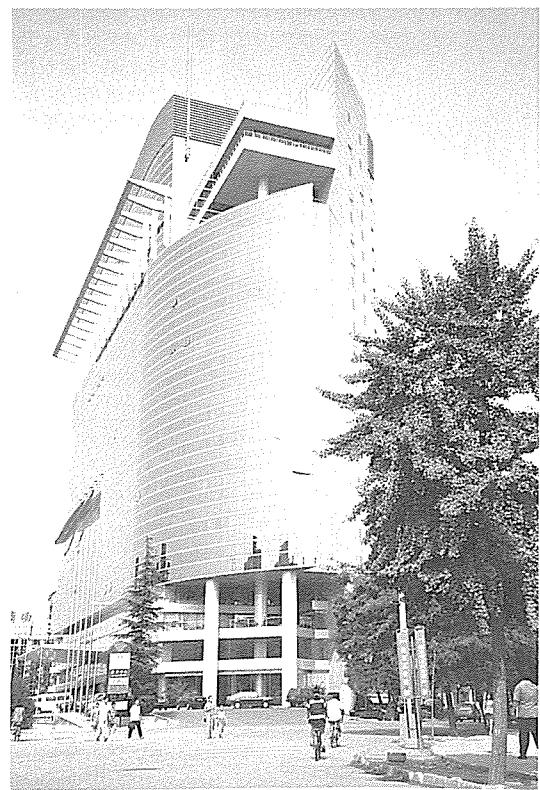
そのため1995年～1997年不動産業者は空きビルを、どんどん値下げし買い手を求める作戦に出た。この1年間のビル工事の申請は50%減りとなり、2000年までの新しいビルの申請が増える見通しは少ないでしょう。

この年の北京市内に出来た約30件の高級貸事務所の入居率は85%以上で、もちろん分譲と賃貸とあるが、分譲でUSD2,800～3,200/m²、賃貸でUSD30～35/m²で、この金額にして世界水準から見てもトップレベルと言える(東京、大阪に相当するレベル)。もっと分譲と賃貸を安価に設定した場合完売するだろう。

1997年は北京の賃貸事務所が一番低迷した時期であ



中国国営企業工事中のオフィスビル



外資系外国企業向けオフィスビル(5F今現在ユニオン・アート・ジャパン北京事務所)

る。後半は海外の企業15%増しとなる。ところがこの時期のクオリティはさまざまで北京の不動産の貸事務所の市場調査により、場所、施工、品質の良いビルは入居率がやはり高い。1998～1999年までに出来る予定物件のほとんどが各大企業が所有権を持ち、今現在、北京の貸事務所の分譲価格は低迷をたどる一方である。

住宅市場について —

中国政府改革開放政策によって、これから国営企業がだんだん民営化になるため、リストラや合理化を要求されてくる。

今まで中国の国営企業に勤務している人の住宅は、ほとんど国からの提供で、安い家賃やその他光熱費など企業が負担していた。しかし、建物の老朽化、家庭設備が汚い、くさい、など住宅として限界にきている。そのため政府は今後住宅の支給はしない代わりに、給料に住宅手当を支給するなど変化してきている。このような事情からも今後中国の住宅関係は、興味深いものとなるでしょう。

約50年間中国共産党の社会主義の政策として、個人の住宅と財産は考えられなかつたことです。政策の変化によって住民として困惑するところが多々ある一方、欲しかったものが手に入れることが出来るようになった。

国営企業と大手外資系企業と中国国内の中小企業など多くの投資家は今、株市場に投入している資本を一部住宅の市場に転換する動きが見られる。今、北京、上海、中国各地の高級住宅、マンション、複合住宅、別荘などさまざまな住宅が人々の注目浴び出し、これからブームとなるでしょう。1996年～1997年住宅の価格が相場としてUSD900/m²でした。現在USD1,100/m²で、現在と2年前とでは約2割のアップ率です。

北京の住宅クラスを3クラスにわけるとAクラスはUSD3,000/m²以上、BクラスはUSD2,000～2,600/m²、CクラスはUSD1,300～1,800/m²。もちろん場所、設備、などその他の条件によって値段も相違している。1996年～1998年までに建築した住宅の80%は完売している。現在北京の住宅の家賃は平均USD24～26/m²、



旧倉庫を改築したオフィス兼店舗

一般的の事務所よりは条件は良い。このような状況からも、現在事務所専門の建て売り業者は住宅産業の市場に介入することは言うまでもありません。

1998年から住宅の家賃も徐々に値下げされ、見通として約20%下がるのは間違いないでしょう。問題は来年、大量のオフィスビルが出来れば中国の経済は海外に対して吸引力はどうなるか1つのキーポイントです。もしかすると、今まで空いていた事務所が香港、日本、台湾、アジアの各国の企業が北京に事務所を設置する可能性もあるからです。その時、住宅の供給も増え連動力の影響が非常に大きく左右するでしょう。

結論を言えば1998年～2010年までの10数年間で、中国の経済発展は続き国民のGNPも増え、これからオフィスビルよりも住宅の要求はさらに大幅に増えることになる。もう一つ大きな原因是、住宅は将来自分の永久財産となり、人に貸して家賃収入を得るか、もしくは数年後不動産の値上がりを待って売却することで大きな収入をえることができるなど、株の投資よりも不動産の方が国民にとって一層の手ごたえがあるからです。

私も中国各地のショッピングセンター大型デパートの設計の実績があります。北京清華大学、上海同濟大学へ年に数回の室内設計について講演に出向き、現在の中国の現状と法則規定については非常に複雑で厳しい問題点があります。特にデザイン料金の回収など、外国企業に対してけっして簡単なものではありません。今現在日本の大手企業が中国に進出して、苦しい状況にあることを自分の身を通して把握できます。

今後JCDの一員として、中国のさまざまな情報を提供するつもりです。いつの日か中国の市場で一緒にできることを期待しています。



北京で最も新しい別荘型高級住宅

今、ブーム……ガーデニングまっさかり

カーデニングライフスタイル

今やガーデニングブームはますます勢いを増し、日本人のライフスタイルにどんどん浸透してきているようです。単に庭木を植え鑑賞したり、花壇をつくりたりという楽しみから、生活の中に花や観葉植物などを巧みに取り込み、育てていく楽しみへと移り変わっています。そしてそれを彩るための様々なグッズや雰囲気をトータルに演出する、それはまさに「ガーデニングライフスタイル」と言えるでしょう。

そこで今回は、この人気のガーデニングライフを提案し、展開しておられる、2つの百貨店のショップをご紹介したいと思います。

●近鉄百貨店阿倍野店東館11階(屋上)

「センティッドガーデン」

センティッドガーデンはガーデニングの楽しさを提案し、また、本格的なガーデニングへの要望に応えるため、園芸用売場を改装し、新たに「センティッドガーデン～香りの庭～」を在阪の百貨店では1番の規模で1998年4月24日にオープンした。

ここでは、関西の百貨店では初めて、英國王立園芸協会日本支部の会員募集の窓口などを設置するなど、話題性と集客力の向上を図るとともに、英國王立園芸協会日本支部監修によるガーデンを配置することで、お客様への憩いの場を提供している。

また、売り場構成は、模擬庭園(ハーブガーデン・プチガーデン等)、温室、屋内ショップの3つで構成し、特に屋内ショップは自然光の明るさを意識したつくりになっている。

MDの特徴としては、約2,000種類の季節に応じた植物を展開している。中でもハーブは充実している。物販以外にも、庭作りや花の栽培方法の講習会を実施したり、花のクリニックも設置するなど「ガーデニング」の楽しさや魅力をトータルに提案している。

客層については、年配から若い女性へと移行し、従来の園芸に比べて若返りがはかれたそうだ。やはり花がまず売れ、それに合う関連商品が売れていくようだ。

今回、取材した、奥村英治氏(株近鉄百貨店本店・



販売推進部長)はガーデニングブームを一過性のブームとしてはおらず、バブルがはじけて、生活者が等身大の生活になり、住の方に目が向いてきていることや趣味というばかりではなく、ガーデニングをやることで、育てていくプロセスと達成感が得られ、心のやすらぎになることが人気の一因ではないかと分析しておられました。

また、ホームセンターとの差別化を図るため、商品構成を充実させ、イギリスのガーデニングライフスタイルを強く押し出しているとのことでした。



●大丸百貨店神戸店10階(屋上)

「バラクライングリッシュガーデン」

大丸百貨店神戸店10階(屋上)に復興グランドオープン(1997年3月2日)と同時に蓼科高原バラクライ

ングリッシュガーデンがオープンした。バラクラの関西地区での初の出店となつた。ショップは英国スタイルの本格的なガーデニングショップにふさわしく、屋内外ともトレリスをふんだんに取り入れた什器を使い、モダンなテイストでまとめられている。

MDの特徴としては、約400種類に及ぶトンプソン&モーガン社の種、テラコッタ各種、ハンギングバスケットをはじめとする本格的なガーデンツールや、オーナーのケイ山田氏がコーディネートした柄選びが楽しい生活雑貨、蓼科のバラクラの庭の風景や花をモチーフした「バラ色の暮らし」ブランドの婦人服、ガーデニングの書籍、英国最大の貴族の庭“チャツワース”から届いたジャムなど、こだわりの品揃えでイングリッシュガーデンというライフスタイルを提案している。

また、デパートの屋上では、おそらく日本では初めての本格的なルーフガーデンがある。これは、バラクラの代表である山田裕人氏のコンセプトをもと

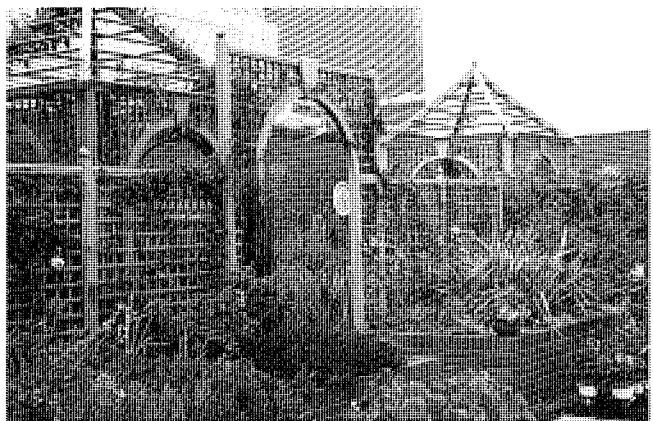


に、英國ガーデンデザイナー協会会長のジョンブルック氏がデザインした。

客層については、40代、50代、60代を中心だが、今回、取材した西本晃史氏（営業企画部・神戸大丸バラクラ／イングリッシュガーデンリーダー）によれば、今では、結構若い人（20代、30代）にも広がっている。また、最近では男性のお客様も増え全体の3割近くを占めてきているとのことでした。

また、このブームは、住環境も洋風になり、それにあつたイングリッシュガーデンをつくるのは当然の流れであり、またコンテナガーデンによる観葉植物を使った寄せ植えもできグリーンを楽しむということでは、マンション住まいの人達にも気軽にできるという点で人気がでている理由ではないかと分析しておらました。

両店とも、屋上にあり照り返しが強く、水やりなど花の世話にすごく、ご苦労されていました。



●「園芸」の変遷

呼称・キーワード	園芸・盆栽	観葉植物 グリーン	ハーブ
目的・意味	品質改良 品評会	インテリア 生活のゆとり エコロジー	インテリア小物 英国風造園のDIY版 デザイン+育成+インテリア/ベランダ園芸 手工芸的な園芸
対象者	一部マニア	一般の人達 初心者の人口拡大	従来の観葉に飽き人口減少 若い人達が新たにブチサボテンなどへ 中高年女性を中心にして観葉時代の初心者が10年を経て熟達し、中・上級者として手工芸的な感覚でやり始めている 若い層へも拡大し始めている
変化のワカツイカドけ	管理/育成の簡単な観葉植物の品種拡大 ホームセンターを中心とする流通チャンネルの拡大 園芸農家の台頭	従来の観葉植物に対する飽き	新しいスタイルの提案：手工芸的な園芸が中高年を中心に浸透 流通チャンネルの多様化：百貨店、ホームセンター、個人商店 ガーデンセンター ガーデニングを取り入れたイギリスのライフスタイル提案 本・雑誌・テレビなどマス媒体の取り組みの拡大

(販売革新5月号別冊/雑誌MD98春夏号・株式会社商業界発行より一部変更し出典)



『遊びを通して考えさせられること』

はじめまして、今年度から入会させていただきました、寺井義和です。

私は上記の篆刻のように「遊」が好きです。

特に、自然を満喫できるアウトドアスポーツや野遊びが好きです。

私の良く知っている野遊びの達人の某氏は、まわりの自然、とりわけ草木を使っていろいろな遊びをします。

例えば、草笛、竹笛、松葉でつくる羽の動く鶴、笛あんなど入れ物、ツルかごなどなど。

本当に驚くばかりです。

このようないい人達と遊んでいるとモノやハーブを中心の発想を実感として考え直ざざるを得ません。

そして、もう一つ、日本文化に脈々と流れる知恵と工夫の遊び感覚あふれるライフスタイルの再考です。

寺井 義和

(株)G E C / フィールド計画研究所

Tel / Fax. 0722-24-5447

E-mail: Yoshikazu@aol.com

昨年の夏より静岡の古い旅館の改裝をやらせて頂いております。

200年余り、増改築を繰り返してきた木造建築で、私のような若僧には少々荷が重すぎる感がありますが、なんとか第一期工事に、こぎ着けることが出来ました。

(10月竣工予定)

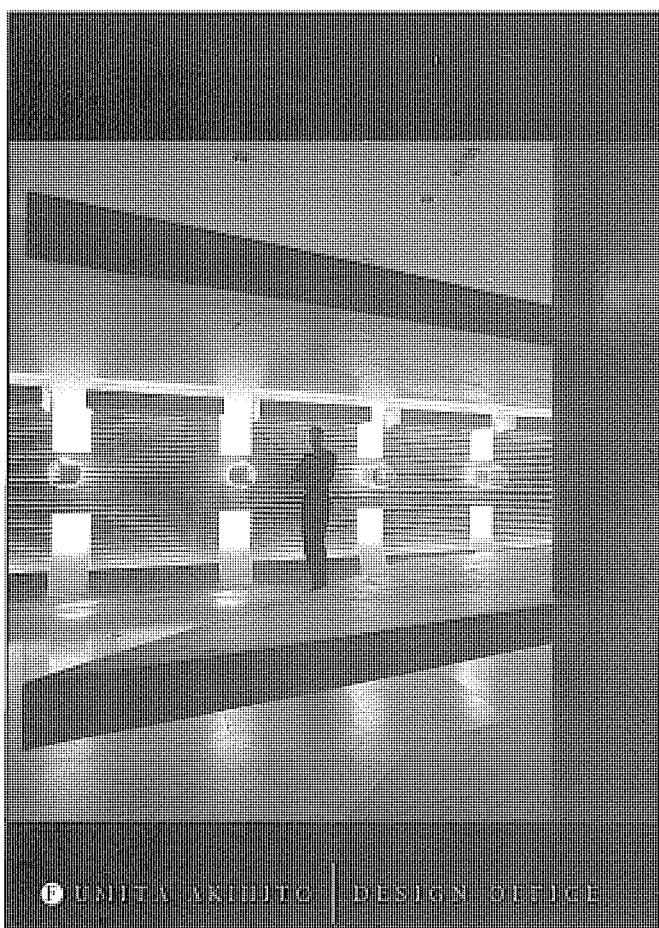
どんな現場も楽しいのですが、特に古いものを触る現場には、新しい発見がその度ごとにあり、職人たちと一緒に、喧々囂々やらせて頂いております。



Tsujimura, Hisanobu

home page: <http://web.kyoto-inet.or.jp/people/kitawaki/file/tdo.html>

e-mail: vc3h-tjmr@asahi-net.or.jp



HIDETO TSUJIMURA

DESIGN OFFICE



HIDETO TSUJIMURA DESIGN OFFICE
http://www.ss-d.com

はじめまして

このたびJCD関西に新規入会させていただきました、株近鉄百貨店の大森貴夫と申します。私の職場は南大阪の玄関口「あべの」にございまして、もっかの仕事も「あべの」周辺の商環境造りです。「人々に生き生きと楽しく利用していただける街を」と日夜がんばっております。さて、支部では「情報委員会」へ所属させていただくことになりました。協会が目指されている「業学遊楽」の内、うしろ2つに、なんとなく、親しみとなじみやすさを感じているしだいです。

ところで、サッカーワールドカップも終わりましたし、参議院選挙も終わりましたね、祭りの後に残されたこの疲労感はいったい何なんでしょうか、年でしょうかね。世界は広いですね。まだまだですね。もっともっとがんばらにやいかんですね。中盤までのホール回しは、ひとつに比べずいぶんうまくなりましたが、“ゴール”のないサッカーやいうゲームは、賞味期限ぎれの牛乳みたいで面白くもなんどもありませんね。それにしても、南米人やヨーロッパ人がみせてくれるゴール前の一瞬の瞬発力、執念はいったいどこからでてくるものなのでしょうか。四年後にはぜひ我が日本代表チームも活躍してほしいものです。ぼやき漫才の「人生こうろ」ファンです。よろしくお願ひします。

(株)近鉄百貨店 経営企画室 大森 貴夫

お願いします

この度新規入会させていただきました市川邦治です。松下电工に入社して、宣伝企画、家電商品のデザイン、時計の商品企画を経て、二年半前から照明器具のデザインを担当しております。商環境設計に関しては全くの素人です。ご指導のほど宜しくお願ひ致します。

仕事がら未来予兆分析に興味があります。今まで色々な分析をしてきました。それが出来る自信?を教えていただきました。一生懸命に調べて、データーを分析する。これだと「ひらめき」があれば言い切るだけ!

エコノミストの先生でも予測が当たった人が世の中にはいますか?二十年先や三十年先はおおまかに分ります。でも二~三年先が分る人はまずいない。

「予想」は後ろから読むと「ウソよ」予測に必要なのは汗水流して集めるデーターと後は「ひらめき」と「自信」だけ!

賛助会員

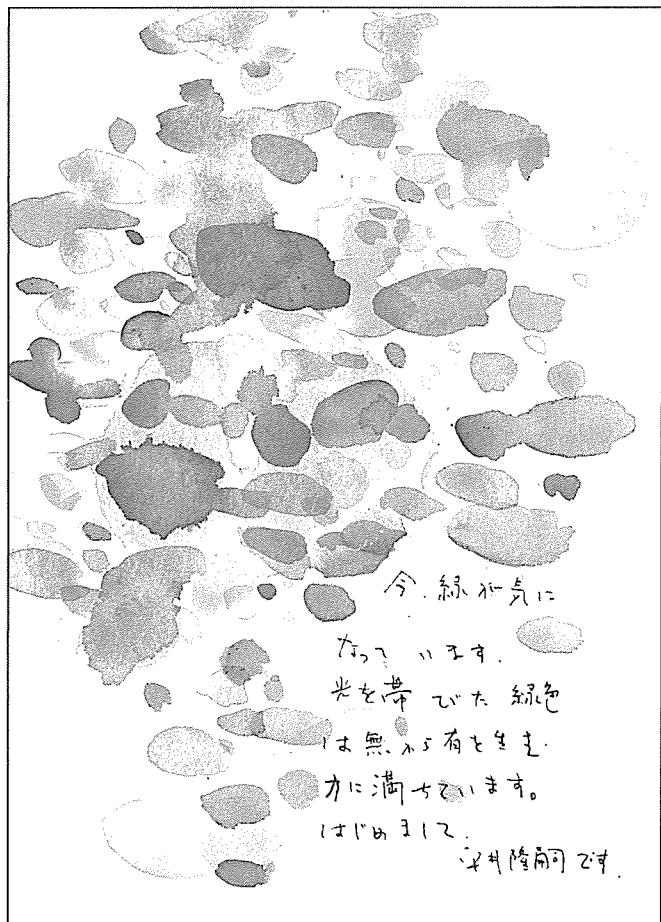
JCD関西支部の皆様はじめまして。この度支部賛助会員に加盟いたしました山岡金属工業株式会社です。弊社は無煙ロースターをはじめとする業務用調理機器を中心に家庭用ガス調理機器・喫煙対策機器などの商品を“シルクルーム”“ブルーマック”“ヤマキン”的ブランドで開発・製造・販売いたしております。また、ISO9001認証取得をはじめ日本工業規格など多くの品質における第三者認証を取得し、「お客様に満足いただける商品とサービスのご提供」を目指しております。今回の加盟をご縁として皆様方のご指導とご愛顧をお願い申し上げます。

ISO9001認証取得工場
日本工業規格表示許可工場

山岡金属工業株式会社
山岡秀文

〒570-8585 大阪府守口市東郷通2丁目7番30号
Tel (06)996-2351 Fax (06)997-3045

URL <http://www.silkroom.co.jp/>
E-mail silkroom@po.infosphere.or.jp

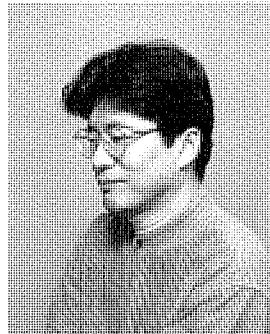


Endless Marathon Communication

おか まさひろ
岡 正寛

岡デザイン事務所
代表

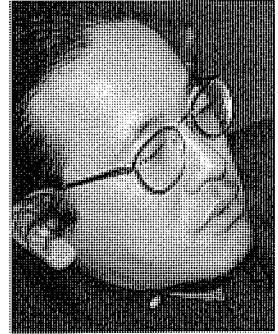
福岡県春日市大和町5-1-1
サンリヤンガーデン春日1-403
TEL&FAX:092-592-0605
九州支部 交流委員会 委員長
趣味:音楽(ジャズ)、
スポーツ(スキー、テニス)



かない まさき
金井 正樹

フリー

札幌市東区北13条東2丁目280-4
TEL&FAX:011-722-4873
北海道支部 企画研究委員会
趣味:ネコ、テニス、ジャズ、
風呂で読書



第1章 近頃“ちょっと考えること”

最近あっちこっちで再開発計画があり、みんなきれいになっていますがちっとも感動しません。開発前の方がよかったですと思うのは私だけでしょうか。

なんかと言うと、すべてそこそこのレベルが問題なのです。徹底的にやりとおす、金がなくともアイデアはじゅうぶん練り上げる。それに現代の美的感性も単純ではなく、高度なバランス感覚が求められているのです。高い低い、大きい小さい、ハイテクローク、重たい軽い、モダンとクラシックなど、これらをこなすにします。博多では「がめに」と言いまして鍋の中で肉や野菜の旨味が解け合って一つになる。そこに新しい文化が芽生えてくる。異質な物を融合させる。もしくは対峙させる。昨今第3セクター開発計画が失敗しているのは、古典的発想の施設造りで終わっているからです。建物の魅力もなく内容も他と似たりよったりです。人間の魅力は何かと思うと自分とは違う個性的な考え方、奥の深い洞察力などです。つまり地域開発の考え方も地元の人とビジターとの交流をはかり異質の文化を融合させる。つまり人の魅力を發揮できるスペースがあり、それに人が触発され集まるのです。また古いからだめで新しければよいではなく、古くて朽ち果ててもそこに美的感性が感じられればなにもせずに残す。それをきれいに修復するなどとたわけた考えをしない。建築の歴史的価値と美的価値を存在させ、現代と結ぶセンスが必要です。接着剤としてアートが必要であり、すべてに美的感性が求められるのです。

第2章 建築スタイルについて

荒っぽく分ければバナキュラースタイルとインターナショナルスタイル(今日ではミニマリズム)と分類できるが、現代では一概に区分できないのです。なぜなら素材様式を統一したまち並みを見ても落ち着きはあっても現代の息吹や活気が感じられません。つまり両方の持ち味を融合させて新しいアイデンティティを持つ事ができるのです。歴史と文化的背景をふまえ現代の息吹を注入し、融合させてこそ魅力的で素晴らしい環境が生まれてくるのです。それは必ず文化の蓄積がその背景にあるのです。職人は伝統を守り、デザイナーは変化させるのです。

バリアフリー住宅

昨今“バリアフリー”という言葉を良く耳にします。当初何の事かいなと思って居ましたが、どうやら道路や建築物の床の凹凸をなくすという事らしい。そこでバリアフリーブームの功罪について一筆。

大前提といたしまして、パブリックな施設(もちろん商業施設を含みます)、体の不自由な方の住宅又は家族を持たれている方の住宅に関しては功は有って罪は無いと考えます。

私が言いたいのは日本人全体にはびこって居ります多様性を認めない物言いや判断を他人にゆだね過ぎるという様な傾向です。バリアフリーでなければ住宅にあらずと錦の御旗の様に振りかざし、マスコミが大きく取り上げれば皆が同じ方向を向いてしまいます。パーソナルであるべき住まいというものを他人の(世間の)判断にゆだね過ぎては無個性で味気無いものになってしまいます。伝統的日本家屋の美しさはどうでしょう、バリアだらけであります。なにも古いもの日本のものがいいと言っているのではなく、自らの頭で考え洗い直すべきです。物事には全て両の面があることを胆に命ずるべきです。特にデザインを職業とする人間にとて致命傷となりうる重要なファクターではないでしょうか。

真面目に考えていることがあります。大いに笑っていただいて結構ですが、バリア住宅(フリーではありません)というコンセプトです。

それは住まうことによって肉体と知性を鍛える住宅です。子供もつまずいて初めてころんだ痛さを知るものであります。お年寄りも体を大事にし過ぎてはいけません。多少の段差など何でしょう、さらに高くすれば運動になります。エレベーターなどもっての他、健康なうちは鍛えるべきです。階段をのぼりましょう。玄関の上がり框はすわって靴をはくのにはちょうど良い高さです。バリアフリー住宅も結構ですがこれから住宅を建てる方はもっと多面的に考えましょう。特に若い人達はポジティブにいくべきです。他人の言う事は気にせずよりパーソナルな住まいを創りましょう。気に入らない部分が出て来たら直していけばいいと思います。

以上勝手気まま述べて参りましたが皆様はどうお考えでしょうか。

USDフォーラム'98

■日時 '98年6月11日(木)

■場所 堂島ホテル

大阪に所在するデザイン関連12団体・協会の集まりである、大阪デザイン団体連合(USD-O)の総会が6月11日堂島ホテルで開催された。総会後恒例の今回で第3回目となる「USDフォーラム'98」がもたれた。

形式は、テーマ解説の後、テーブルディスカッション(7~9名のテーブル8卓・105分)これを各テーブル座長がまとめ、発表する形で行われた。

JCDからは、里吉、山田、亀井、郷力、白井各会員が参加した。また、12団体の外部団体として、財国際デザイン交流協会、(社)日本デザイン文化協会大阪支部、神戸デザイナー協会、びわこデザイン文化協会が参加した。

テーマは、昨年のフォーラム「21世紀への視点／心にデザイン」、続く秋のデザイナーレ10.4の「5感と心」を受けて『21世紀への発信／「和」とデザイン』であった。ディスカッションをスムーズにするためサブテーマを設け、『「和」にむすびつく「心」「形」「技』とした。これらは、4回のフォーラム委員会(出席:里吉会員)で討議、決定されたものである。

さて、最初に本フォーラム委員長の太田眞昭先生からテーマ解説があった。「デザインは社会機能を担うものであり、創造性と技術性の成果として成り立つ。今日の社会現況もしくは未来にむけて、その流れを把握しデザインワークの目標と成果を具体的に着地させねばならない。バブル崩壊後、国際平和の意識の上にたった今日、我が国の経済や文化の座標軸を認識しなくてはならない。デザインを享受する人々は今後少子化が進み高齢化や人口の年齢比と男女比等をベースに、その個々を考えてデザインすることとグローバル化に対応するデザインが今求め

られつつある。——今日の社会背景をベースに「和」を具体的に、なごみつつも個性化を目標に、国際的にはもっと日本のあり、個性的デザインを介して人々のコミュニケーションができるマインドありたい」とした。

テーブルディスカッションは、Cテーブルでは座長を私小宮が勤めた。書記は久保(SDA)、メンバーは郷力(JCD)・白井(NDC)・宮本(OIS)・大森(DDA)・前田(JPDA)の各氏である。

★Cテーブルまとめ

【和の心】 ○なごむ・やわらぐ・やさしさ
○自然と同調する・調和する精神

【和の技】 ○調和の方法論

○調和=輪・エコロジカルリング
○「風」「もどき」

【和の形】 ○やわらかさ・平面性

○日本の色
○気候・風土・四季の変化

【21世紀への発信】 先人の造った和・和の形あるいは西洋の見た・ジャパネスクの和は和として、現代の我々は現代の和を創出して、次世代につないでいく。

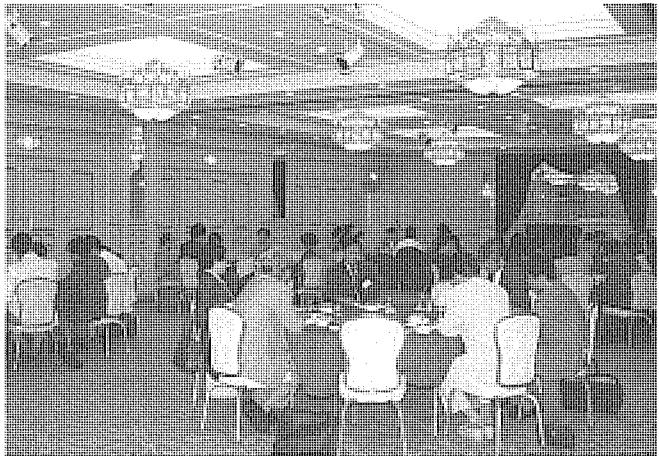
★他のテーブルのまとめ(Fテーブル里吉座長から)

○ナショナリティ・アイデンティティを持つ
○世界に通じるハード・ソフトの見直し
○ハンディキャップを弱者ととらえず、個性・キャラクターととらえる

○和を構成する個の資質の向上

最後に、本フォーラムを部屋から出て、社会に向かアピールしアクションしていく!と締めくくった。

有意義なフォーラム・時間であった。 (小宮 記)



JCD & DAIKO コア・トーク

JCD
Kansai
1998

■日 時 '98.7.17(金) PM6:30~9:00

■会 場 大光電機株 本社ショールーム
ライティング・コア・大阪

■講 師 横井 源氏

昨年の11月に、シンポジウムSECTION 18 IN OSAKAを大光電機と共に開催したところ、立人も出るほどの盛況であったことから、今年は「変容する商環境」と題して隔月毎に、JCD会員が講師になってコア・トークを開催することになりました。

第1回は、5月21日(木)に文田昭仁氏が講師になって開催され、今回第2回のコア・トークに取材を兼ねて出席させていただきました。

講師の横井源氏は飲食店のデザインを数多く手掛けている、特にバーとか居酒屋と言ったアルコールを伴ったエンターテイメント空間の設計得意としているようである。

過去12年間に及ぶ作品を約200枚のスライドで紹介し、仕事に対する姿勢、デザインコンセプト、こだわった理由等がよく分かり、飽きない90分であった。主催した大光電機を意識してか? 照明デザインの説明に力点がおかれていたが、色の使い方が大胆で、結構楽しみながら仕事をする印象を受けた。

開始時には若干の空席があったが、次第に参加者が増え立人が出る程の盛況振りであった。JCD会員事務所のスタッフ?であろうか、若いデザイナーの参加が目立ち、平均年齢が50歳に近いJCD会員の集うシンポジウムとは全く世界が違う。

彼らにとって横井氏の作品は生きた教材に匹敵するだろう。今、何がクライアントから求められているか、どんな切り口で、どうデザインして行けば、サクセスできるか参考になったと思う。商品を売る為の空間デザインと違って、横井氏がかかわっている飲食店舗は、人間ドラマの舞台作り、デザイナーであるとともに演出家でもある。

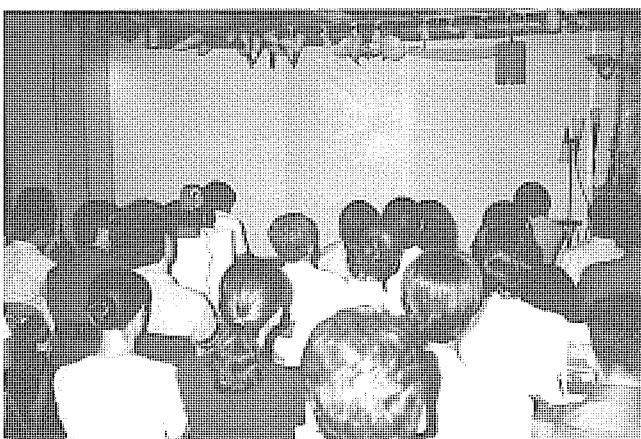
講演の後、大光電機の提供によるパーティーが開催され、会場のあっちこっちでデザイン談義の輪が出来た。結構真面目にデザインの話、仕事の話をしているみたいでした。私も大光電機の人に紹介をしていただいて、JCDのPRをしたり、ビジネスチャンスの仕掛けづくりについて、情報交換をさせてもらった。

賛助会員との懇親会が恒例化しているが、JCDの会員が自ら進んで、賛助会員主催のシンポジウムに出席して、ビジネスに役立てる行動も必要ではないか。又、既存の枠の中での行事消化に流されがちなJCD活動に、新しい発想と行動を始め始めた若手のデザイナーの意欲に水をささないようにしなければと、ふと思った。

新生JCDの実現の為には、賛助会員とのビジネス関係の再構築と、大先輩、我々、若手デザイナーの三世代交流によるデザイン技術の再構築が不可欠である。その事をこのコア・トークは教えてくれました。書き忘れていましたが、インテリアコーディネーターでしょうか若い女性の参加者が結構いて、パーティーの雰囲気が華やいでいた。

今後、間宮氏、郷力氏、森田氏のコア・トークの開催が計画されていますが、是非参加して下さい。最新のデザイン情報が入手出来、ビールを飲みながらデザインビジネスができるなんて、この不況時にあってできすぎの企画ではありませんか。

(神戸 記)



山田支部長と会談する大光電機・中尾さん

「大塚国際美術館」見学バスツアー 1998.7.11(土)

今年のサマーパーティーはちょっと趣向をかえて、今何かと話題のある瀬戸内へのバスツアーを企画。

夏休みの混雑を避け、例年より少し早い7月に行いました。この春に開通した世界最長の吊り橋「明石海峡大橋」を渡って『名物料理鯛めん』の昼会食と世界初のセラミックアートミュージアム「大塚国際美術館」への見学会。総勢38名の御一行様を乗せた観光バスは、朝9時大阪を出発。明石海峡大橋を渡る。

あいにく朝から雨模様で国立公園瀬戸内の景観を眺望するまでには至らなく、御一行様ひたすら車内においてビア&トークに弾む。途中淡路サービスエリアで小休憩をとり一路南淡町の福良料理旅館「やぶ萬」へ。ここで昼会食とあいなる。

山田支部長の挨拶に続いて、久しぶりにご参加下さいましたJCDの大御所今西名誉会員の乾杯で食事が始まり鯛めん会席料理をいただく。

そして白井委員長進行のもと、参加者全員38名の簡単な自己紹介(JCD会員19名・賛助会員7名・会員関係者12名)。約1時間をもってオヒラキ。再び観光バスにて鳴門町へGO——。乗車20分鳴門大橋を渡り目的地「大塚国際美術館」へ到着。

大橋の上から見た時は見え隠れしていた建物、敷地が瀬戸内海国立公園内にあるため景観保持のため建物の大半が地下構造、20万m²の土地を掘削し4万5千m³を埋め戻すという特殊な工法を採用しており、建築作品としてもユニークということ。

地下5階、地上3階建て延床面積は約3万m²展示会場面積は国内最大級となる。古代から現代の名画のほとんどを網羅、原画作品の置かれているありさまをそっくり再現し日本にいながらにして世界各地の美術空間を体験できる「環境展示」が最大の特徴、鑑賞ルートは総延4km5時間かかるという巨大美術館。

日本伝統の製陶技術を応用した「美術陶板(セラミックアート)」でのレプリカ。25カ国30余の美術館が所蔵する西洋名画や教会等の壁面を実物大で忠実に複製展示した世界初の陶板名画美術館。



往路の車中。ガイドの説明に聞き入る会員



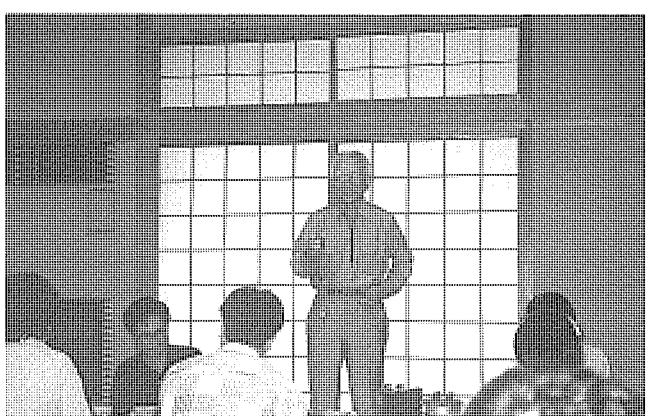
大塚国際美術館・正面入口にて

館内での自由解散。鑑賞時間は3時間弱。昨年、大塚オーミ陶業見学会で制作中だったあの名画はどこに展示と思いつつ期待をふくらませながらB3Fエントランスホール前のバチカンのシスティナ礼拝堂の壁面から鑑賞ルートの始まり。各階、環境展示、系統展示、テーマ展示に分類された中を見ました。見ました。歩きました。歩きました。1,000余点の各画を鑑賞させていただきました。あ~しんど……。でも一言を。やはりこれは「本モノ」にまさるものは世界に2つと出来ないということがよくわかりました。

海外に行って「本モノ」をこの目でしっかりと見ている者として、その作品のもつ本当の古さ、色の深さ、雰囲気がインスピレーションとして心にひびいてこない。作者が魂をこめて創ったあの力強さが心に伝わってこなかったのはやはりどんなに文明の枠を駆使して実物大でレプリカ制作をしても写真転写の陶板芸術だからであろうか?

でも巨大西洋美術史年鑑の館とわりきってしまえばなかなか面白いセラミックフォトミュージアム。ともも見ごたえがありました。

16時20分集合。再び観光バスに乗り一路帰途へ。大阪着19時20分解散。皆様本当に疲れさまでした。そしてJCDのご長老今西会員、大菅会員、太田(眞)会員、ご参加下さいましてありがとうございました。とても意義深いバスツアーとなりました。 (友田 記)



乾杯の音頭をとる今西会員

平成10年度(第38回)通常総会報告

平成10年5月23日創立記念館において、平成10年度通常総会を開催した。

本会の会員定足数として、会員総数520名、出席会員総数47名、委任状出席数251名が報告され、本会の成立が確認された。

議事に先立ち、理事長野村武彦氏が挨拶に立ち、協会内部に芽生えつつある運営正常化への気運を下地とし、今期を過去の整理と次世代に引継ぐべく、新生JCD創造の期と捉えたい旨を述べられた。

そして議事に入り

- 第1号議案 平成9年度 事業計画の承認に関する件。
- 第2号議案 平成9年度 一般会計、同特別会計収支決算報告の承認に関する件。
- 第3号議案 定款(役員の選任)改正に関する件。
- 第4号議案 平成10年度 役員改選に関する件。
- 第5号議案 平成10年度 事業計画に関する件。
- 第6号議案 平成10年度 会費並びに一般会計等、収支予算に関する件。

以上、6点が説明どおり承認され、無事総会が終了した。引きつづき懇親会が行なわれ、全国から参加した会員の中には一年ぶりに会う人が多くなごやかに交流し、また今後ネットワークを密にし、JCDの活動を活発にすることを誓い終了した。
(山田 記)



支部集会 & 懇親会

■日 時 1998.6.20(土)

支部集会 17:30~18:30

懇親会 18:45~20:45

■会 場 てんぽーざん大阪 ホテルシーガル

前日の大雨が、うそのような快晴の天候に恵まれ支部集会は催されました。

山田支部長より本部状況報告、店づくり振興スクエア「商い繁盛館」の説明、里吉副支部長から支部活動方針(会員の増強、委員会構成のシンプル化、財務の安定化、運営システムの改善)の説明があり、特に減少ぎみの会員の増強に勤めること等、報告がありました。

その後通例の、研究開発・情報・組織の各委員会から活動方針の報告があり、その後質疑応答となりました。参加会員(会員33名・賛助会員20名)からは、特に質疑もなく何か覚めたような支部集会でした。役員からの報告といった一方的なものではなく、せっかく参加していただいたのですから、会員の方からもっと意見なり質問が出てもよかったのではないかでしょうか。

支部集会は、このような状態で終わりその後、同会場で懇親会に移りました。賛助会員の多数参加にて大きな会場が、寒々としない程度にはなったものの、支部会員約100名の内せめて半数以上の参加が不可能なのか、もう一度JCD会員一人一人の自覚を促したいと思います。JCDは、会員のためのJCDであって、JCDのための会員ではないということをもう一度会員自身が自覚し、今後の支部活動に参加を促すものであります。



当日出席者

正会員	33名
賛助会員	20名
本部会員	5名
一般	2名
計	60名



左から：赤木中国支部長、鹿平副理事長、野村理事長、高城会員

追伸) 当日は、サッカーワールドカップ日本vsクロアチア戦があり、出席者のなかにも早々に帰宅された方多かったです。(藤永 記)

関西支部活動日程表

年度計画が以下のように決定いたしました。皆さん参加しましょう。

年／月	本部会議・事業 等 他 支 部 事 業	本部事業委員会 ●デザイン賞委員会 ●コミュニケーション委員会 ●国際委員会 ●業務委員会 ●財務委員会	関 西 支 部		情 報 委 員 会	研究 委 員 会	組 織 委 員 会
			A	B			
98／4	4:全国理事会(東京) 25:APSDA事前会議		13:支部役員会	6:USDO委員会		20:振興スクエアー運営委員会	27:定例委員会
5	20:中部支部会 23:第一回理事会(東京) 平成10年度全国総会	22:デザイン賞締切	29:支部役員会	11:USDO委員会	25:定例委員会	6:定例委員会 21:コアトーク	11:定例委員会
6	5:北海道支部集会 12:九州支部総会 26:中国支部集会 20~21:全国支部長会	19:デザイン賞審査会 21:支部長会	20:関西支部集会	8:USDO委員会 11:USDO総会 フォーラム	22:定例委員会 かわらばん	1:定例委員会 20:関西支部集会	8:定例委員会
7		第一回コミュニケーション委員会			21:定例委員会 かわらばん	6:定例委員会 11:コアトーク	11:サマーパーティー
8	29~30:北陸支部総会				17:定例委員会 かわらばん	3:定例委員会	10:定例委員会
9	5:第二回理事会(東京) 26:九州・中国支部交流会	第二回コミュニケーション委員会	:支部役員会		21:定例委員会 かわらばん JCD KANSAI 44号	7:定例委員会 :ATCシンポジウム	14:定例委員会
10	1~4:APSDA'98				19:定例委員会 かわらばん	5:定例委員会 16:コアトーク	12:定例委員会
11					16:定例委員会 かわらばん	9:定例委員会 20~27:日本の空間 デザイン展'98	2:定例委員会
12		デザイン賞贈賞式 第三回コミュニケーション委員会			21:定例委員会 かわらばん	7:定例委員会 18:コアトーク	:クリスマスパーティー
99／1			:支部役員会	:USDO 賀詞交歎会	25:定例委員会 かわらばん	11:定例委員会	18:定例委員会 :縁馬展
2		第四回コミュニケーション委員会			15:定例委員会 かわらばん	8:定例委員会 11:コアトーク	1:定例委員会
3	2~5:JAPAN SHOP				15:定例委員会 かわらばん JCD KANSAI 45号	1:定例委員会 :見学視察会	8:定例委員会

関西支部だより

春のるるぶ会「湖東風景とスケッチの旅」

■ひにち 平成10年5月9日(土)

■行き先 近江八幡

〈見学〉かわらミュージアム／あきんどの里／

ヴォーリス建築／近江商人の街並

〈参拝〉西国三十一番札所／姨綺郡山長命寺／

日牟礼神社

〈食事〉あきんどの里／酒遊館

麦畑が残っている新緑の近江八幡を車窓から見て近江八幡駅に降り立った一行は、バスで一路旧市内を抜け西国三十三靈場三番札所姨綺郡山長命寺の山麓、長命寺港に到着。目の前の琵琶湖を背に八百余段の石段を登りました。画板やショルダーバッグを肩に脇に運動不足の日頃の生活を反省し、信心を持って全員本堂の前にたどり着いた。

杉の大木立つ中には遠く鈴鹿山系と湖東の田園風景、そして琵琶湖の景観が汗を吹きとばしてくれます。老若男女の参詣、白装束の巡礼参拝の人々の中で、建物と木々、そして神聖な境内の空間のピューコントロールをさがして三々五々、スケッチを開始した。

快晴の心地良い風に、絵の具の乾きも早く筆が走り、一時間余りで再び集合、参詣の人々との話もはずみ、石段の途中から自動車道を下りバス停へ到着、旧市内へと移動した。

新しく完成した『あきんどの里』で昼食。ここは観光客のための施設で、土産物、食堂、情報提供、駐車場、集会棟等、パティオを持つ施設である。自由に昼食をとって八幡堀の方へ移動した。近江商人の町並みを感じつつ露地を抜けて堀の岸辺へ入り『かわらミュージアム』へ到着。古く琵琶湖は水上運輸に恵まれ北陸や湖東の産物を京都(都)に運んだ船をこの八幡堀に引き込んで集積や積み替え等、流通の拠点となつた所でもあります。重量のある瓦も寺社建築に必要な都への生産と流通の拠点からこの地で和瓦が生産され今日もオーダーメードの鬼瓦等が生まれています。主に出江 寛氏の設計によるミュージアムを見て、日牟礼神社に参詣、八幡堀に下り立って再びスケッチを始めた。

多くに観光客はボランティアの説明を聞きこの歴史景観を楽しんでいる中でイーゼルを立て、水面に咲く水仙のカラフルな色と大樹や木造の家並み、そして橋や石の階段等、立体的に写生のモチーフはここかしこにあり、精力的に筆を走らせていました。

市内に若干残っているヴォーリスの建築を見ることが途中であり、保存運動が行われていることも認知しました。

午後5時に八幡堀から約5分の所にある『酒遊館(西勝本家く創業280年)の酒蔵』に集合。るるぶ会の柱でもある“食べるに挑戦する”といつても今回は湖国料理を賞味するプランで“食”といえ



『酒遊館』にて

ば酒も含まれます。日本酒醸造廠であった建築を改修した食堂は日本酒の製造資料の展示もあって雰囲気は充分です。利き酒コースをやっているグループ等、地酒を含め多くの日本酒をたしなむのも、又それに伴う箸休めの美味なこと。我々グループは厚み150mmもある大円卓を囲む予約席で早速、梅酒の食前酒で乾盃しました。

染め物のランチョンマット、塗物の箱に入った湖国の前菜、季節の花をテーブルの半ばにして、昼間の疲れも吹っ飛ばしエビスビール、冷酒、そして何より濁り酒の美味しいこと、主人のお酒のお話を聞いて、それに合わせる味は丁字麩の和え物、永源寺こんにゃくと近江牛の煮物、モココの佃煮、近江牛のタタキ等、本格的な料理とお酒のオンパレード、更に鮎の焼物といつても塩焼きでなく、油で焼き甘酢でしめた独自の料理、これは日頃食べたことのない味であった。ステーキもテーブルに並び、お酒も進んで話もはずみ、絵の話や諸々の楽しい語りかけの中に地野菜(日野菜)の漬物に近江米、しじみの味噌汁で満腹の一刻がありました。

何と充実した一日でしたでしょうか? 白酒や近江牛、いろいろな土産を手にして再びJRで大阪へ帰ることになりました。

るるぶ会も、その地の自然と文化に触れ遊んで体感することに意義ありと、スケッチ、写真、参詣や見学、そして本物指向の食や土産に体で感動することを求めています。

近くでも、遠くでも日頃の仕事から離れ、仲間や知人の方々ともご一緒に、楽しい充実した刻を過ごせるよう、今後のプランに皆様方のご参加を願っています。

又、グルメの方は是非一度『酒遊館』に行かれることをお奨めいたします。
(太田(眞) 記)



JCDゴルフ好きの仲間が集まって、たまには費用を安く、ワイワイ気楽にゴルフを楽しもうという事で再スタートし、第1回を関西クラシックG.C.で開催しましたので、2回目になります。

今回は(株)野田・野田会員にお世話いただき、交野カントリークラブで8月3日(月)天候に恵まれ蒸し暑い中開催できました。当日のメンバーは次の通りです。

1組	野田秀雄 (野田)	久保田博文 (まちかど企画)	久保茂 (乃村工藝社)	河合有子 (オブザーバー)
2組	宮崎鏸輔 (乃村工藝社)	菅野哲爾 (エイエスラボン)	辻嘉和 (松下電工)	
3組	安田喜久雄 (オブザーバー)	別役禎彦 (アート建築デザイン)	藤永肇 (アルファジャパン)	齊藤芳一 (タジマ)

順位は決めず、ニアピンのみ実施。ニアピン獲得者は河合、宮崎、安田(2回)でした。

今後3~4ヶ月毎に一回、開催の予定です。

★同好会のメンバーを募集しております。スコアを気にせず、ゴルフを楽しみませんか。会費、参加費なし。当然優勝他、賞品はありません。ご希望の方は(株)タジマ・齊藤(☎06-441-5951/FAX.06-444-2596)まで。

編集後記

新年度より委員に新会員2名を迎えて「JCD kansai 44号」が完成しました。前号までのクオリティをそこなうことなく、「会員と会員」、「協会と社会」を結ぶ協会活動の素顔としての機関誌を目指します。ご期待ください。
(郷力 記)
【編集委員】野田・郷力・久保・小宮・西澤・大石・高城・寺井・原田・元山・前田・山本(喜)・森田・大森・(白井)

Needs & News

適材適床

建物は用途や使う人々によって様々な種類があります。
病院・医療施設、福祉施設、学校・文教施設、
幼稚施設、商業施設、オフィスビルなど
人々に特長や性能を求められています。

床も建物によって求められる特長や性能が異なります。

建物には様々な部屋や場所があります。
やはり人々に求められている環境や特性が異なります。
タジマは、適材適床を考えています。
建物別、部位別、機能別に
商品開発、床づくり提案をいたします。

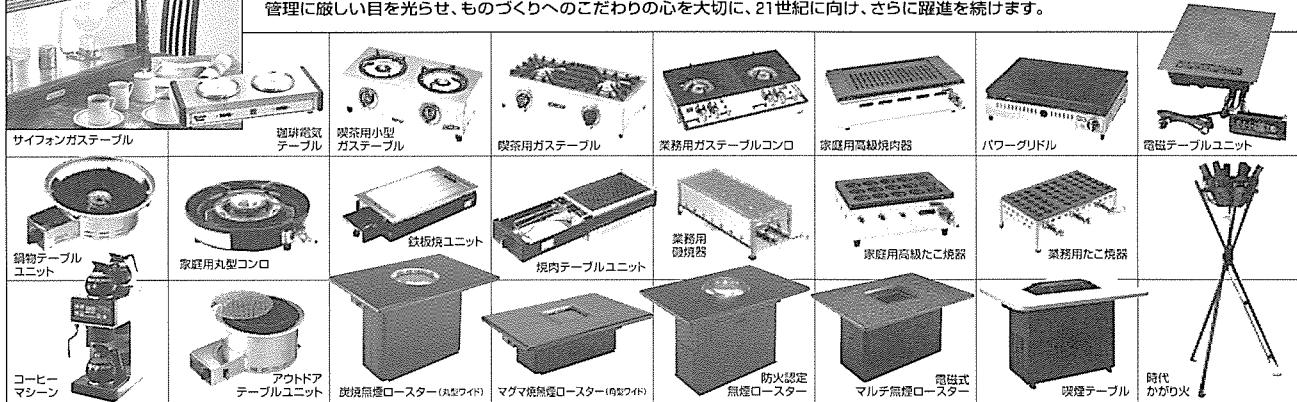
株式会社 **タジマ** 大阪営業所
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5
TEL.06(441)5951(代表)
FAX.06(444)2596

SILK ROOM ヤマキン BLUEMAC

多彩なバリエーションと確かな品質。



山岡金属工業株式会社では、無煙ロースター ガステーブル、小型厨房機器、喫茶機器、喫煙テーブルなど業務用から家庭用まで豊富な商品バリエーションを取り揃え、お客様のニーズにお応えしております。またISO9001認証取得をはじめ、国内外からも日本工業規格表示許可やアメリカ・ガス協会合格認定など多くの技術・品質等に対する証を頂いております。これからも私共は、さらなる品質の向上と製品管理に厳しい目を光らせ、ものづくりへのこだわりの心を大切に、21世紀に向かって、さらに躍進を続けます。



ISO9001認証取得工場・日本工業規格表示許可工場

山岡金属工業株式会社

●大阪／〒570-8585 大阪府守口市東郷通2-7-30 TEL.06-996-2351 FAX.06-997-3045
●東京／〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-6-4 新福神ビル9F TEL.03-3255-6755 FAX.03-3255-6722

商品に関するお問い合わせは **0120-47-2351**
Free Dial

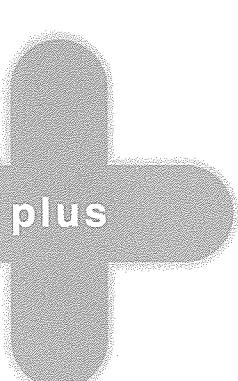
■商品に関する詳しい内容は、ホームページや電子メールでもご覧いただけます。
(ホームページ・アドレス) <http://www.silkroom.co.jp/>
(電子メール・アドレス) silkroom@po.infosphere.or.jp

●ATCショールーム開設 ● 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟「高い繁盛館」内



LIGHTING

ライティング+ [プラス]の思想



「省く」だけの照明ではない、「Lighting+ (ライティングプラス) の思想」がテーマ。
無駄は省き、必要なエネルギーは効率的・効果的に使うことで、人類が地球と共生
しながら豊かな社会を実現するためのお手伝いができる照明を提案いたします。



株式会社 遠藤照明

▶問い合わせ先

大阪営業部 TEL:(06) 533-9180 FAX:(06) 533-9197

東京営業所 TEL:(03) 3845-1120 FAX:(03) 3845-1144

名古屋営業所 TEL:(052) 937-3288 FAX:(052) 937-3293

福岡営業所 TEL:(092) 551-1777 FAX:(092) 552-5189

主な掲載新製品

1.弊社の独自開発「マイクロビームハロゲン球」が世界を変える!

①従来のハロゲンランプに必要とされた保護ガラスが不要なためローコスト化を実現しました。

②従来のハロゲンランプの1.5倍の長寿命を実現しました。

③従来のハロゲン85Wの1.5倍の照度を75Wで達成し、大幅な省エネ効果を実現しました。

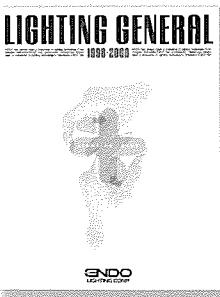
④従来ハロゲンの2/3の低コスト化も実現しました。

2.高品質なデザインを追いかけた「ABITA」シリーズにお手頃価格商品を追加!

①素材感を大切にしたデザインの付加価値を高めました。

②クラフトマンシップを大切にした手作りの味が売りです。

■新カタログのご紹介



Needs & News



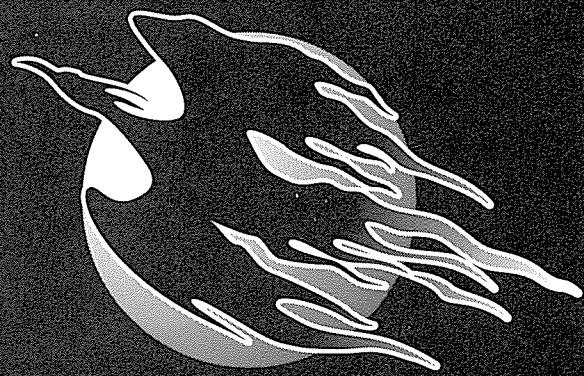
小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。

組合わせは自由自在。ご予算レイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

株式会社 日 照

〒566-0035 大阪府摂津市鶴野3-8-7
TEL.0726-34-1231 FAX.0726-34-1239

国産ネオジン
輸入ネオジン(アメリカ製)
電飾サイン
カツティングシート
デザイン・設計・加工・施工



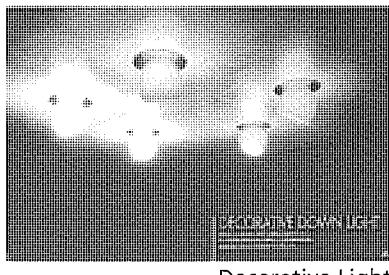
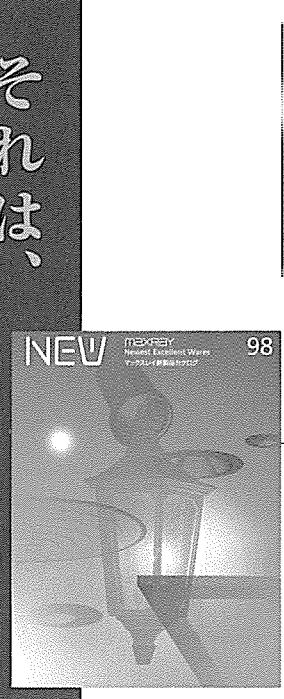
MAVERICK
the signs of life

株式会社 マヴァリック

〒537 大阪市東成区中本1-7-2

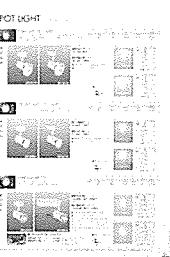
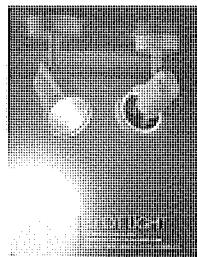
TEL 06-973-3636(代) FAX 06-973-3659

それは、
新しい光の
プロローグ。

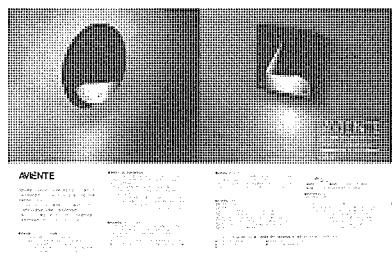


MAXRAY新製品カタログ “NEW98”発刊

器具本来の機能美をつきつめながら、
光を生み出すエネルギーについて考える…。
そんな思いから生まれた照明の数々。
是非、お求めいただき、ご活用ください。



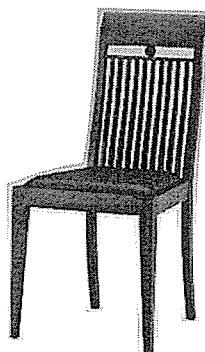
Technical Light



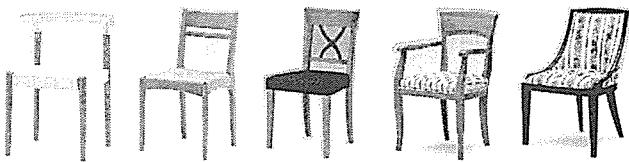
maxRAY
A Harmony of Light and Space

マックスレイ株式会社
大阪支店 〒536-0014 大阪市城東区鶴野西4-6-22
TEL.06-967-0123 FAX.06-967-0837

Needs & News



abord



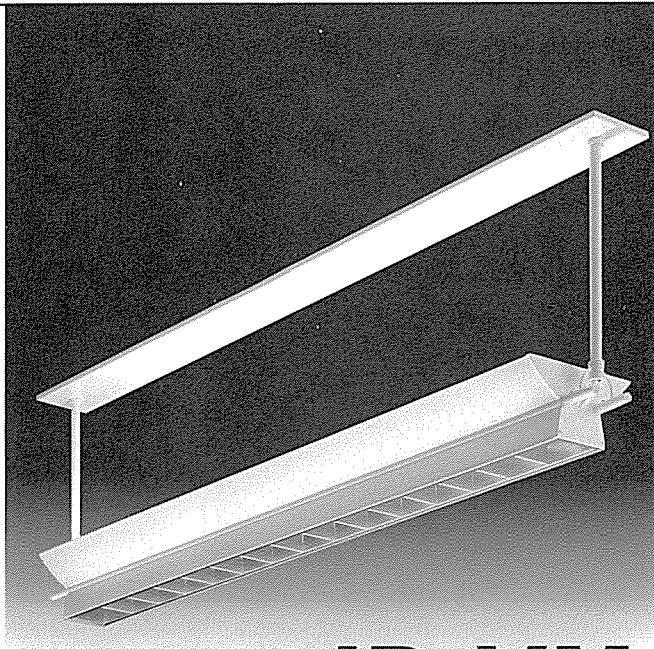
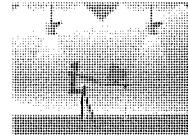
株式会社キノシタ KINOSHITA

本店ショールーム 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋 4丁目9-22 ☎ 06-644-5541㈹
東京支店 〒114-0014 東京都北区田端1丁目11-1 勘五郎ビル1階 ☎ 03-5685-6401㈹
名古屋営業所 〒458-0035 名古屋市緑区曾根2丁目 264 ☎ 052-624-6660㈹
出雲工場 〒693-0043 島根県出雲市長浜町 516-45 ☎ 0853-28-0311㈹

NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

オフィスの一歩進んだ 光環境。

ID-VMは直接光と間接光を
バランス良く組み合わせ、
オフィス全体をフラットな光で包み込みます。
グレアやOA機器への映り込みをなくし、
人にやさしく、しかも高効率なライティングを実現します。



小泉産業株式会社

照明事業本部 / 〒579-8025 大阪府東大阪市宝町12-3 TEL.0729-86-5061
大阪施設照明営業所 / 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3-7 TEL.06-266-4823

ID-VM

オフィス空間照明

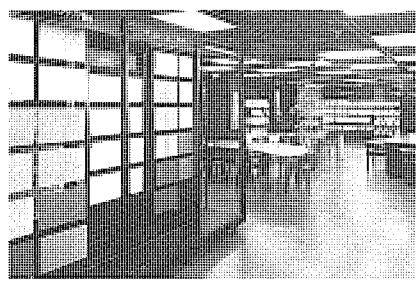
快適空間創造企業



東リ株式会社

■商業施設部
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル
TEL.06(943)1647
■大阪ショールーム
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル
TEL.06(943)1649

→
Presenting Challenge
「満足いただける商品」を
「納得いただける価格」で。



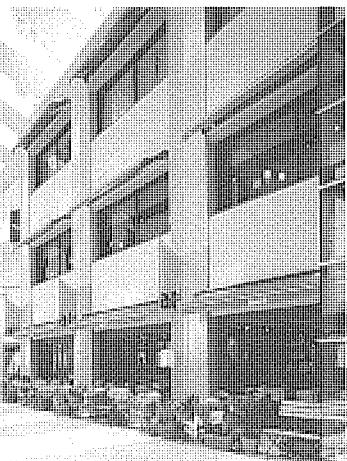
ABC
shokai
SHOWROOM

お問い合わせは

(株)エーピーシー商会
本社 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-12-14
TEL 03(3507)7132
大阪営業所 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル8F
TEL 06(944)4900

ショールームへどうぞ! 【東京】03(3507)7117 【大阪】06(944)4903
※AM10:00～PM6:00(土曜・日曜・祭日・年末年始・夏休み休館)

もっと心地よいオープンスペースへ



可動式オーニング「エルバーネ」は、
オープンエアのシーンに美しく映えます。
心地よさへと集う人々に、美しさと機能で
快適性を提供する
—それがテンパルの使命です。

 **テンパル** 大阪営業所 ☎(06)358-0730

Needs & News

設計・施工・石材販売

G・S・C グレート・ストーン・コーポレーション

建物の内・外装の石貼り工事及び本石規格石材等の材料加工販売をしております。また、カットサンプルをご用意しておりますので、ご請求ください。

〒573-0123 枚方市津田2586-58

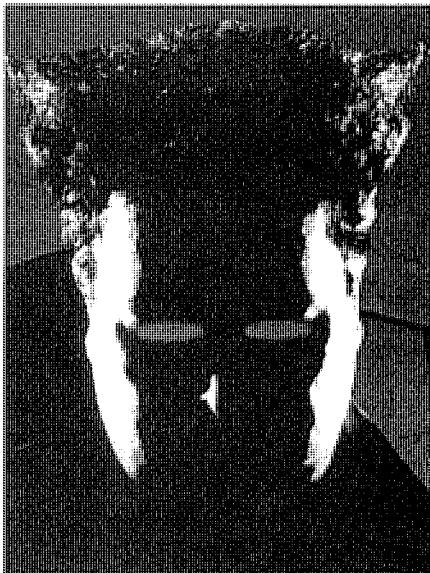
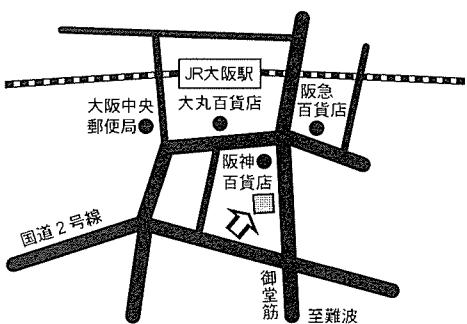
TEL.0720-59-8159

FAX.0720-59-2981

担当：上 田



家具や照明をはじめ、
インテリア小物、オーディオ(B&O)、
テーブルウェアまで、イタリアモダンの
逸品を一堂にコレクション。
あなたの暮らしを新しくする
インテリアに、出会えます。



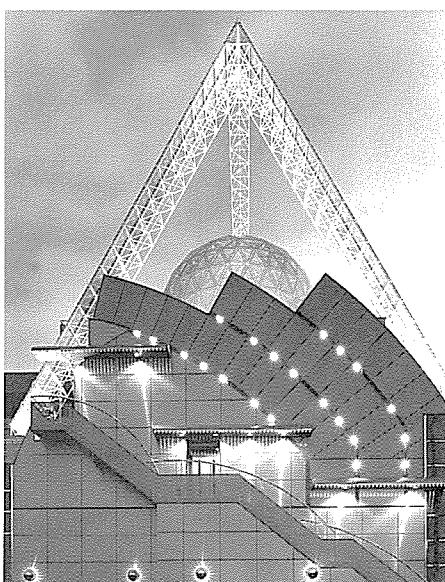
yamagiwa umeda
ヤマギワ梅田ショールーム

〒530-0001
大阪市北区梅田1丁目12番39号 新阪急ビル1階
TEL.06-345-3001(代表) FAX.06-345-1003
OPEN:10:00am~7:00pm
※駐車場の用意はございませんのでご了承下さい。

イメージをカタチに。

TM TRUSS FOR AMUSEMENT PLACE

太陽工業のTMトラスは、設計者のデザインイメージをそのまま立体空間に実現する造形上の自在性にたいへん優れています。アミューズメント施設の演出に欠かせない照明、ネオンサインとのマッチングも非常に良好です。TMトラスの工法は安全性が高く、短期間で建造物を完成させることができます。仕上がりの美しさ、優れた耐久性、システム化された工法などが多く建築家に評価されています。



Mercury & Jupiter (高傑ボール) 設計／大道一弘建築設計事務所 施工／前田組

TMトラスとは、トラス材と接続ネジ孔をもつ鋼球(グローブ)との組み合いで引張力や圧縮力を耐えるトラスを組み広げていく立体トラスシステムです。無溶接ジョイント工法のため、ジョイント部が小さく意匠的に優れ、かつ工期が短く無限に広がる空間の形成が可能な理屈のスペースフレームです。

遊ステーション
設計／大道一弘建築設計事務所
施工／田中木工務店

太陽工業株式会社
建築システム事業部

大阪市淀川区木川東4-8-4 〒532-0012 TEL(06) 306-3078
東京都目黒区東山3-22-1 〒153-0043 TEL(03) 3714-3471
名古屋市中村区名駅南2-8-11 〒450-0003 TEL(052) 541-5120

Needs & News

A L M A



AIDEC

大阪市西区新町1-10-2大阪産業ビル
TEL 06-534-0258

より精密さを求めて・・・



FRP加工模型販売しております。

シロカジキ (W2000)	¥300,000
バショウカジキ (W1200)	¥150,000
キハダマグロ (W1200)	¥150,000
ロウニンアジ (W1000)	¥100,000

各種取りそろえております。

SOFT PLANNING and HARD PLANNING
Will CORPORATION SUN.CREATION

株式会社サンクリエーション 〒541-0059 大阪市中央区博労町2-2-6 TEL 06-266-8835 FAX 06-266-8836

床材総合 カタログ'98

カーペット

カーペットタイル

フロアタイル

重歩行用長尺シート

床用接着剤

株式会社サンケツ

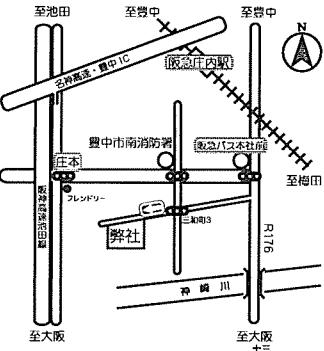
●大阪ショールーム TEL.06-440-5011

壁装材・カーテン・床材・椅子生地



事務所移転のお知らせ

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、この度、下記場所に事務所・工場を集約し移転致しました。これを機に、社員一同、日頃のご愛顧に報いる様増々努力して行く所存ですので、何卒、一層のご支援ご指導をいただきますよう切にお願い申し上げます。敬具



スカイアートプロジェクト

〒561-0827 大阪府豊中市大黒町2丁目2-1
☎ 06 (335) 3515 FAX 06 (335) 3516
ホームページ <http://www.02.so-net.ne.jp/~skyart>

LIGHTING CORE

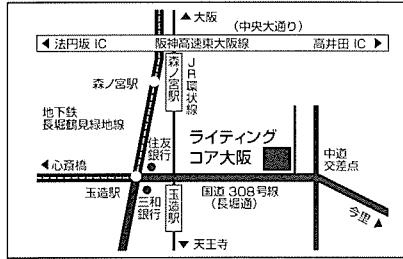
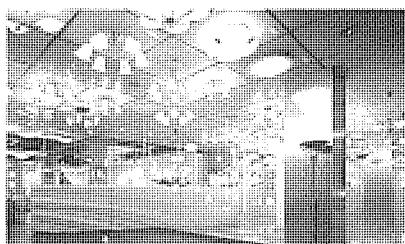
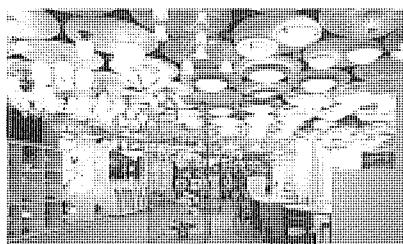
次代の 「あかり」体感。

あかりのショールーム
「ライティング・コア」

最新の製品や技術をご紹介したり、
お客様との意見や情報を交換するなど、
さまざまな活動を幅広く展開。
“あかり”と文化のふれあいを体験できる
コミュニケーションスペースとして、
あるいは、ジャンルを問わずグローバルな
感性を深めるための出逢いの場として、
大切な機能と大きな役割を果たしています。

DAIKO
大光電機株式会社

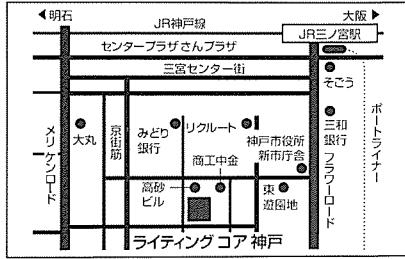
本社／〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-16毎日東ビル
TEL.(06)-972-5555 FAX.(06)-974-5569
E-mail: daiko@mx7.mesh.ne.jp <http://www.lighting-daikei.co.jp>



〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル1F
TEL.(06)972-5111 FAX.(06)972-3447
営業時間／A.M.10:00～P.M.6:00
休館日／水曜日、祝日、年末年始、夏期休暇
JR環状線 玉造駅より東へ徒歩3分
地下鉄長堀鶴見緑地線玉造駅より東へ徒歩5分

【ライティング・コア 東京】 〒130-0026 東京都墨田区両国4-31-17 DAIKO TOKYO B.L.D. TEL.(03)5600-7780 FAX.(03)5600-7790
営業時間／A.M.10:00～P.M.6:00 休館日／水曜日、祝日、年末年始、夏期休暇

【ライティング・コア 札幌】 〒060-0062 札幌市中央区南2条西8丁目 TEL.(011)271-0136 FAX.(011)281-1459
営業時間／A.M.10:00～P.M.6:00 休館日／水曜日、祝日、年末年始、夏期休暇



〒650-0033 神戸市中央区江戸町101 スカイビル1F
TEL.(078)331-5295 FAX.(078)331-5237
営業時間／A.M.10:00～P.M.6:00
休館日／水曜日、祝日、年末年始、夏期休暇
JR神戸線 阪急神戸線 阪神本線 各三宮駅より徒歩10分

【ライティング・コア 神戸】 〒650-0033 神戸市中央区江戸町101 スカイビル1F
TEL.(078)331-5295 FAX.(078)331-5237
営業時間／A.M.10:00～P.M.6:00 休館日／水曜日、祝日、年末年始、夏期休暇
JR神戸線 阪急神戸線 阪神本線 各三宮駅より徒歩10分



コンパクトスクエアが
取り付け場所に応じて
選べるようになりました。



小さくなつて 3つ揃い。

消防法「高輝度誘導灯の取り扱い改定と追加」により、コンパクトスクエアの室内通路誘導灯と矢印付避難口誘導灯も小さくなつて新登場。建築空間に美しく調和するコンパクトスクエアが、取付け場所に応じてお選びいただけるようになりました。
 ●ランプ直径4mmと小さな冷陰極蛍光灯を採用。表示面輝度が大幅にアップし、高い視認性を確保。●消費電力は約1/3の省エネルギー設計。●ランプは約20,000時間の長寿命。メンテナンスも省力化。※1当社従来品比　※2当社20B形の場合　●写真は天井埋込型(導光方式)20B形・片面型

ナショナル高輝度誘導灯

コンパクトスクエア

●詳しい資料差し上げます。(〒571-0050)大阪府門真市門真1048 松下電工・電機マーケティング部「コンパクトスクエア」係 TEL(06)908-1131まで。

A&i
快適を科学します